

宝満山～三郡山～若杉山 ～はじめての縦走～

【報告者】T口

【日時】2018年9月16日

【天候】晴れのち曇り

【参加者】I藤 (CL)、I丸、T口

《コースタイム》

竈門神社 [7:44] - 中宮跡 [9:18] - 宝満山 [9:43] - 宝満山キャンプセンター [9:52]
- 仏頂山 [10:02] - 三郡山 [11:05] - 前砥石 [12:17] - 砥石山 [12:43] - 鬼岩谷 [13:02]
- 若杉楽園キャンプ場 [15:33] - 若杉の湯 [16:15] - 篠栗駅 [16:54]

《 報 告 》

「縦走をしたことがないんです」と話したことから、I藤さんが企画してくださった今回の山行。I丸さんも合流してくださり、ベテランのお二人にビギナーをあたたかく見守って頂きました。初縦走にも関わらず山頂と名のつく場所をいくつも超えることができたこと、とても感謝しております。

5月清掃登山ぶりの宝満山、下山後の着替えも入ったザックはいつもより重めでした。石段を踏む一足一足に地味に負荷がかかります。重い…と後悔しつつ気合で二度目の登頂。達成感もつかの間、I丸さんが篠栗駅までの地図を見せてくださった瞬間、全工程の6分の1しか到達していない現実直面し愕然とする私でした。心配してエスケープルートを考えてくださるお二人の優しさに、「絶対に篠栗駅まで行きたい！」とアミノ酸を注入。



幸い仏頂山から三郡山はなだらかな勾配だったので、息を吹き返して空を仰ぐ余裕が出来ました。木々のてっぺんが淡く紅葉しており、夏が残していった暑さの中に小さな秋の訪れを感じます。色形の素敵な落ち葉を見つけて、童心に帰ってコレクションを楽しむうちに三郡山に到着。日本で二番目にできたという航空監視レーダーが霧の中から堂々と現れる様はとても恰好良かったです。昼食のタイミングを聞くと、「昼食というよりも、こまめに行動食を補給しながら行くよ～」とのこと。どの辺りで何を食べようかと考えるのもなかなか楽しいものですね。前砥石山での休憩では、I丸さんよりキンと冷えたフローズンフルーツポンチをご馳走していただきました。また、I藤さんより熱中症対策に霧吹きでミストをかけていただき、暑さがずっと和らぎました。体力回復できたお蔭で砥石山の急こう配を乗り越えられ、重いザックの中には優しさも詰まっているのだなあとお教えられることが沢山です。

上り下りを繰り返しながら木々の間を細く長く抜けていきます。色々な種類の茸や銀竜草が生えていたり、秋の花が控えめに咲いていたり見逃せない景色ばかりで時間があっという間に過ぎていきました。足に乳酸が溜まり疲れが出る時もありましたが、先頭に行くI藤さんのパワフルな歩みや、後ろでニコニコ笑うI丸さんのお声に癒され何とか若杉ヶ鼻へ。これまで辿ってきた山々が目の前に並んでいて、その距離を実感した時は本当に嬉しかったです。ここからは篠栗駅までひたすら下っていくのみ。(私自身は下りが苦手で膝を痛めがちです。膝を痛めない工夫をされている方、ぜひ教えていただけると嬉しいです!)。日の光の明るいうちに篠栗駅に到着できました。初めての縦走でしたが、ベテランのお二人に支えていただいたお蔭で怪我もなく完登できました。本当に有難うございました。

